

- ◆委員長：中澤信夫 副委員長：久保田悟(議長) 金子純代  
事務：熊谷一樹 村井梨恵 書記：中山遼平
- ◆出席者(順不同)：児玉萬平 石黒建太郎 上松慮生 古川龍文 小山匠 平井淳一 山田寛  
斉藤威 浅野英彦 猪上真教 稲葉健太 渡辺哲
- ◆開会 19:00
  
- ◆中国招待レースへの代表派遣(中澤, 中山)
  - ・ 2012 年 8~9 月に行われるメイヤーズカップ, ルシャンカップ, 中日韓キールボート親善レガッタの案内及びインビテーションが JSAF 宛に届いている。
  - ・ 参加チーム数は例年, メイヤーズカップ 1 チーム, ルシャンカップ 1 チーム, 中日韓キールボート親善レガッタ 3 チーム。例年は抽選で参加チームを決定していた。
  - ・ 招待レースでの過去成績や主催者からの強豪チーム派遣要請を鑑み, 今後は JSAF からの代表チームを派遣する。レースの周知の上, 立候補チームから JSAF が代表選考を行う。
  - ・ 3 レースとも既に参加希望を表明しているチームがいる。
  - ・ JSAF ホームページやオンブリーズ, その他メディアでレース及び代表選考を告知する。
  - ・ エントリー締切りが近いので, 周知及び選考を迅速に行う必要がある。
  - ・ 代表の選考は, 委員会内での情報共有の上, 中澤委員長に一任する。
  
- ◆委員会メンバー登録
  - ・ 委員会の参加者を正式に委員会メンバーとして登録する。
  - ・ 委員会メンバーには委員会の案内や資料を送付する。
  
- ◆理事会報告(中澤)
  - ・ 大学マッチ開催等, 事業報告を行った。理事会では特に活発な委員会として取り上げられた。
  - ・ 沖縄東海レースにおける AOBA 事故の経緯説明。ライフジャケットやセーフティハーネス等の備品チェックの徹底を周知する。
  - ・ JSAF による事故調査結果を公表していく必要がある。(平井)
  - ・ ロンドンオリンピック壮行会(6/29)に関して, 若手有望セーラーを招待し, 今後のセーリング界の発展につなげることを提案し, 了承された。
  - ・ ユース制式艇種が 420 級に決定したことを受け, JSAF が海外ビルダーから艇を購入, 各県連への払い下げを行う。

◆大学マッチの報告(石黒)

- ・ 会計報告（別途資料あり）。
- ・ スポンサー費約 150 万円及びエントリー各校 4 万円の収入があった。
- ・ 残金の約 60 万円のうち、30 万円は 9 月にフランスで行われる世界大学マッチへの代表派遣の支援費とし、残りは次回大学マッチへの積立てとする予定。
- ・ 大学マッチ優勝スキッパーの吉田工作氏に世界大学マッチへの代表派遣を打診したところ、出場の意思あり。クルーは現在募集中とのこと。
- ・ 次回大学マッチに向け、開催地や日程、出場枠等の検討、ボランティアの確保などが課題。
- ・ 開催地は、引き続き地元のサポートを受けやすい日産マリナー東海が望ましい。
- ・ 出場枠は、インカレ上位枠、前回優勝、前回インカレ枠最上位、地元枠、ANIORU 枠等が候補。
- ・ マッチ練習会を継続的に開催できないか。（中澤）

◆相模湾キールボートシリーズの報告(稲葉)

- ・ トライアル及び第 1 戦を無事開催。逗子レガッタの協力も得られ、第 4 戦まで開催予定。
- ・ 現在、シリーズエントリーは 29 艇。ロコミでさらに輪を広げたい。
- ・ 年末のパーティー「フィーリンオーシャン」での表彰を予定している。場所は未定。
- ・ ノースセールの協賛を得られ、帽子を各戦の上位チームに進呈している。

◆その他

- ・ キールボートパーク構想について現在企画中。（中澤）
- ・ ユースアメリカスカップや NYIC インビテーションナルカップの案内。ユースアメリカスカップは 19-23 歳の若手セーラーが対象である。JSAF での予算を確保し、世界レベルのセーラー育成のため利用できないか。（中澤）
- ・ 5 月に開催された関東ミドルボート選手権で、参加資格が JSAF 会員か JSAF 外洋加盟団体会員かで議論があった。JSAF として、今後は JSAF 会員であれば参加 OK の方針。外洋系会員との差別化は、エントリーフィー等の条件面で折り合いをつけるべきである。（児玉）
- ・ 外洋計測委員会では、IRC 及び ORC のオフィシャルレーティングのホームページ公開は行っていない。その他のホームページ上にあるレーティングは、ヨットクラブのプライベートレーティングであり、注意が必要。（児玉）
- ・ スピネーカーのセールナンバーに関して、セールの両面ではなく片面でも常に認識可能な形で表示されていれば RRS 違反ではない旨、判例が出た。（児玉）
- ・ 他委員会との交流を進め、視野を広くすることもよいのではないか。（児玉）
- ・ 近年女子セーラーの活躍が目覚ましく、当委員会も女性メンバーを増やしたらどうか。（斉藤）

◆閉会 21:00

◆次回委員会の開催日：2012年7月5日（木）ちよだプラットフォームスクウェア 402 会議室